

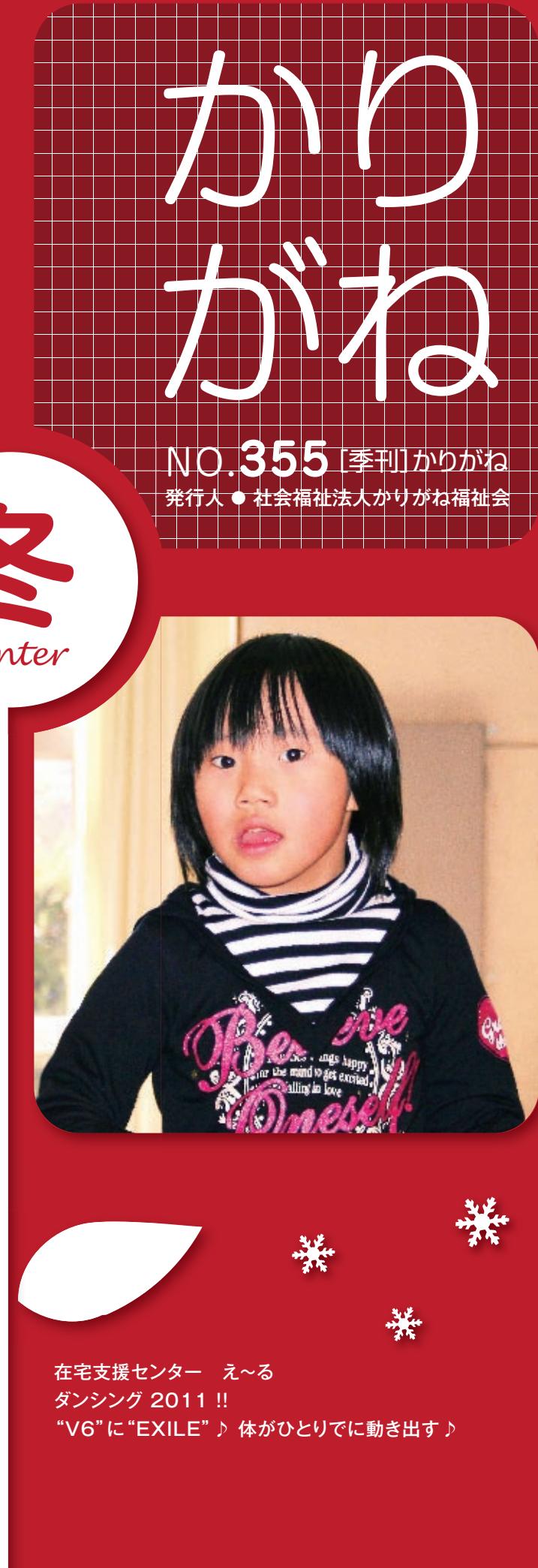
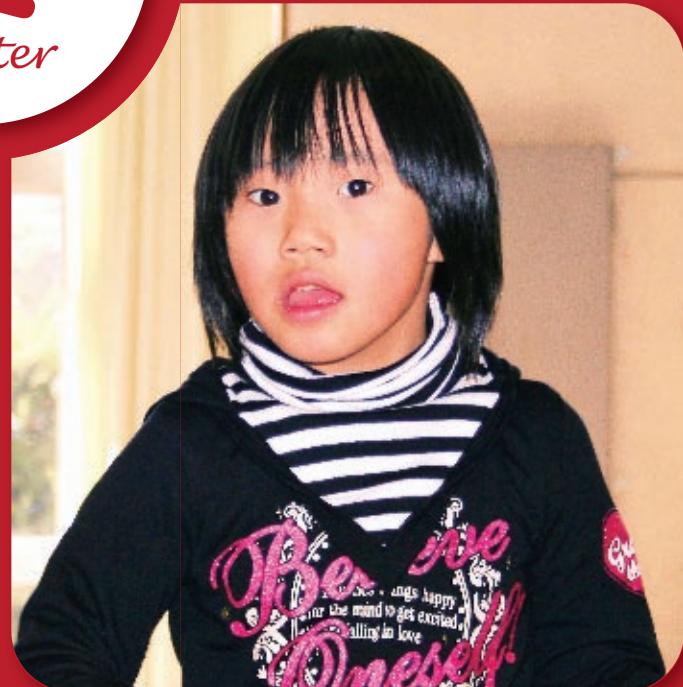


かりがね

NO.355 [季刊] かりがね
発行人 ● 社会福祉法人かりがね福祉会

冬

Winter



在宅支援センター え～る
ダンシング 2011 !!
“V6”に“EXILE”♪ 体がひとりでに動き出す♪



改築へのおもい — 生活 —

家族会長としての想い (Desire)

かりがね福祉会 家族会
会長 佐藤 政弘

キーワード「Key-Word」：自分らしい幸せな生活
ライフステージかりがねの改築工事は今年度内に完成をめざし最終段階です。

就中、利用者及び家族の皆さんにおかれでは楽しみにしていると思います。自分らしい幸せな生活環境が確実に提供されます。改築工事がスタートするにあたっては、利用者の要望を第一に職員、保護者によるワークショップを実施してきました。さて、完成建物の特筆すべき点は、最近建設された国内の福祉施設の良いところを多く採用してあります。

家族会はどう有効利用してほしいか、管理棟、居住棟内の主な部屋を記述します。



ご一緒に考え頂ければ幸いです。

管理棟には→事務管理室、相談室、機能訓練室、会議室、コミュニティーカフェ、会議室、厨房、キッチン、トイレ等

居住棟には→利用者個室、風呂、食堂、医務室、洗濯場、トイレ、キッチン、デイルーム、居間等

啓一上筆

完成間近。

さあ、これからが本番です

ライフステージかりがねの建物が十二月中旬に完成します。平成二十二年度、二十三年度の二ヵ年をかけて行われた大改築でしたが、大きな事故もなく無事竣工の時を迎えます。大勢の皆さまのご協力により、この大事業を実施することができました。ありがとうございました▼改築の想いを実現すべく、(株)莫設計同人の松村正希所長の提案を受け、法人全体でワークショップをしました。かりがね福祉会の理念をどう建物に反映させていくのか、具体的にどんな建物にするのか、様々な議論がなされました。グループワークを通じて、法人全体で「想いの共有」図できました▼改築プロジェクトでは設計図を見ながら何度も協議をし、現場のスタッフの意見を聞きつつ、構造や設備について限られた予算の中での検討をしてきました。建設が開始され、工事関係者との現場打ち合わせには、当事者である利用者さんにも参加していただき、意見を求め、手すりの高さや手洗いの位置を調整してきました。利用者さんや現場スタッフの願いもしっかりと受けとめた建物となりました▼新しい年の1月にはすべての引っ越しが終了して、新しい建物を使った活動が開始されます。さあ、これからが本番です。この建物に魂を入れていく取り組みです。幾度も検討し、時間をかけて考えてきた、安心が感じられるところ、ずっと居たいと思うところ、それぞれの利用者さんが尊重されるところ、声をしっかりと聞いてもらえるところ、利用者さん自らが力を発揮していくところ、地域とつながっているところ、そんな願いをみんなで具体化していきたいと考えています。▼利用者さんやご家族にとつても、またスタッフにとつても、そして地域や運営会員の皆さんにとっても心の拠り所となれる場となれるよう努めていきたいと思いま

利用方法として、以下の様なことに使ってはどうでしょうか。

利用者個室 → 利用者と親御さんと一緒に水入らずの宿泊に利用

コミュニティーカフェ → 利用者同士や地域の人々とのコミュニティの場

キッチン → お母さん同士の自慢の食作りを楽しむ

デイルーム → 利用者、親御さん、スタッフでのカラオケ

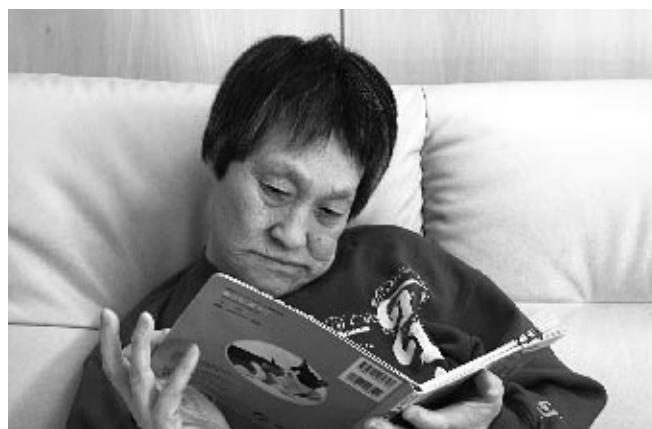
食堂 → 利用者、親御さん、スタッフ共同による会食

相談室 → 利用者に関する悩み、健康について

是非利用して下さい。良いこと改善すべきことについて意見を出し合い、有効活用をしようではありませんか。

家族会は感謝の気持、助け合いの気持ちを大切にし、協力することによって必ずや、利用者の安全・安心、幸せな生活につながります。

人権や権利が尊重される住み慣れた「かりがね福祉会」で共に手を携え皆で「新・かりがね福祉会」を構築していきましょう。



より快適な暮らしを目指して

職員 室木 一佑

来年の1月より利用者さんの新たな暮らし始がスタートします。ライフステージかりがねの職員会議では「如何に利用者が快適な暮らしを送れるか」を中心に置き、何度も話し合いを重ねて利用者さんの生活するユニットや居室を決めてきました。

そして居室が決まった今では利用者が生活するユニットがそれぞれにどのような役割を果たしていくかが重要な課題です。ユニット毎にどのような機能を持たせるか?は職員間で話し合い、医療的な支援が必要な方の暮らす棟や自立された方が暮らす棟というようにユニットに機能を持たせています。

しかし、どのユニットにおいても全利用者が自分のペースで暮らすことが出来る場であって欲しいと思います。大人数の暮らしから少人数の暮らしになったことで、今まで時間で動いてきた暮らし自分が自分の気持ちで動く暮らしになっていける可能性があるのではないかどうか。

ユニットに持たせた機能と利用者さんそれぞれの特色とが融合した暮らし始がこれから始まります。



かりがねフェスティバル'11

10月23日に、年に一度の 大イベント☆かりがねフェスティバル行されました。

今年のテーマは『スマイル』～今こそ、笑顔をつなぐとき～。

心配された雨もあがり、みなさんの笑顔でい～っぱいの一日になりました。

たくさんのステキな笑顔(*^_^*)がみられたのは、ボランティアで来てくださった地域のみなさまのご協力があってこそです。本当にありがとうございました。

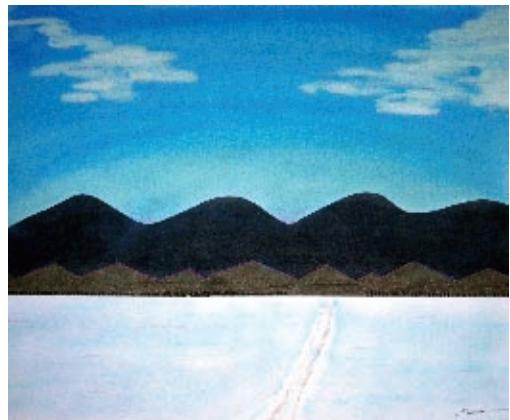


KARIGANE GALLERY

かりがねギャラリー



「富良野の夜明け」



「雪原」

作者Oさん

自分の見た風景や夢に出てきた景色を思いのまま描いています。
どんな風に見た人に伝わるか楽しみです。

「いこいの家」
スタッフ

「雪原」は、今年の1月に7年ぶりに描いた大作のパステル画です。描きたい絵のイメージが浮かび、描きたい気持ちが99.9%になった時に、「いこいの家」の奥の部屋で集中し、一気に描きあげます。今、描きたいイメージがある様子です。
どんな作品が現れるのか、時が満ちるのを楽しみにしています。

手作り木製プランター

使われなくなった木材を再利用!
陶器やプラスチックとは一味違った
たプランターです!

在宅支援センターえーる(重度障害者等包括支援部門)では日中活動として、木製のプランターをケアホームの利用者さんが一生懸命制作しています。技術も上達してプランター以外の商品も製作中です!今後の手作り木製商品にご期待ください!

木製プランター 1個 500円



■問い合わせ先

在宅支援センター えーる(重度障害者等包括支援部門)
TEL・FAX (0268)72-8022 担当 萩原

この町、どの町
どこへ行こう？

O・DE・KA・KE

探検隊!

第10回

昨年9月14日に亡くなられた作家の瀬尾ひろみさんが生前、ご自宅の使われていたお部屋がギャラリーとなりました。お母さんの想いで、瀬尾さんの遺作を展示して近所の方々や風の工房、かりがね福祉会の利用者さんやご家族など、関係者に観ていただけるようにと、今年の初夏に改修が終わりました。

伺った当日は、ひろみさんの後を追うように1ヶ月後に亡くなられたお父さんの命日でもありました。ギャラリーを鑑賞しているうちに、一緒にいた利用者さんMさんやYさんの目からは涙が…。お母さんや、ひろみさんのことをよく気にかけてくれていたと言うご近所の方も一緒にひろみさんと過ごした日々のこと、思い出話に花が咲きました。

最後に記念撮影をして帰りました。9月に上田市真田町にあ

る「カフェ&ギャラリー Saan」で、一周忌に合わせ行われた個展で展示了された作品や風の工房のアトリエで生前使用していた机などと共に、今後、ご自宅のギャラリーへお返しします。作家瀬尾ひろみさんのアートを常設しているギャラリーへ皆さんも是非足を運んで見てください！
ご自宅ギャラリーの連絡先・アクセス等のお問い合わせは「風の工房0268(72)2151」へ！



上小地区グループホーム・ケアホーム交流会

9月25日に、真田町長生涯学習館をお借りし「上小地区のグループホーム・ケアホームで暮らす利用者さんの交流会」が行われました。当日は80名が集まり「ミニミニ運動会」が行われ、普段顔の合わすことのない利用者が、チームごと協力して競技に参加されました。

お昼は屋台風で、ワイワイ交流を楽しみました☆



利用者さんの感想

- 楽しかった。友達が出来たよ。
- すごい人数でびっくり。
- 私はあまり出なかったけど、みんなの（競技を）みていて楽しかった。



運営会員

会員の皆様、ご協力ありがとうございます。

※敬称略させていただきます

寄贈物品

東信ガス 小池美治 杉原弘 真田中学校 北村志津子
矢島慎一郎 吉野修通 上田信用金庫真田支店 加藤製作所
金沢秀明 赤平年三 小市秋恵 山崎功 前田直人
相澤喜世子 山宮友生 小林彰宏
以上 ジュース 花 お菓子 ジュース 牛乳パック
珈琲 タオル トイレットペーパー ビール 衣類 白米
杏ジャム タオル 緑茶 野菜他

寄付金

小林彰 矢島建二 虹の会 和泉良大郎 (株)石原産業
合計 323,350円

2011年度 運営会員ご入会者

(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

■長野県 阿部きよ子 内藤光恵 青木知美 坂口宗味
立川和子 南澤聖子 加藤製作所 小林彰 内堀康夫
まり恵・あい美・はる美

中田秀雄・正・撮子 中田秀滋・たかこ・裕美 高橋邦廣

前島勲 松本けんじ 秋山雅春

かりがね福祉会職員120名

■宮城県 池田昌弘 ■埼玉県 吉口俊造 ■愛知県
市川峯子 ■兵庫県 松岡幸代 ■大阪府 和泉良大郎

運営会費

(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

| | 会員数(名) | 会費(円) |
|------|--------|---------|
| 長野県 | 150 | 395,000 |
| 北海道 | 0 | 0 |
| 東北地方 | 1 | 10,000 |
| 関東地方 | 3 | 163,000 |
| 中部地方 | 0 | 0 |
| 北陸地方 | 3 | 25,000 |
| 近畿地方 | 0 | 0 |
| 中国地方 | 0 | 0 |
| 四国地方 | 0 | 0 |
| 九州地方 | 0 | 0 |
| 合計 | 157 | 593,000 |

アート・ライフ・ワークショップ—風の工房とその仲間たちの表現—展

●関連イベント

2011年12月4日(日)

マジックショー＆ワークショップ ※定員20名要予約
マジシャン関口昌也氏による
「クロースアップマジック～目の前の奇跡～」
OIDEYO ハウス雷グッズワークショップ
「X' mas 企画 雷オーナメントをつくろう!」

※開催については、8ページに掲載

2011年12月10日(土) ※定員20名要予約

風の工房+OIDEYOハウスpresentsワークショップ
「不思議モンスターor雷ミニバッグをつくろう!」

2011年12月25日(日)

出展施設の支援者によるギャラリートーク
「障がい者施設でアート?は、生まれる!」

皆さん、伊達直人からの、ランドセルの贈り物を覚えていましたか?地震・津波・原発事故に巨大台風、女子サッカーW杯の初優勝。様々な歴史的出来事に埋もれて忘れられがちですが、あのプレゼントも今年の出来事です。新年早々に一連のニュースを見て、幸せな気持ちになつた方も多いのではないでしょうか。
私は普段、家族への誕生日プレゼントさえ、何にしたら良いかと悩んでしまうタイプですが、日々の中に、もう一つ「贈り物をする」という予定を加えてみませんか?よけい忙しくなつたハズなのに、きっと心にはゆとりができますよ。

想像すると、それだけで幸せな気持ちになれますよね。忙しい気持ちになれますよね。忙しい日々の中に、もう一つ「贈り物をする」という予定を加えてみませんか?よけい忙しくなつたハズなのに、きっと心にはゆとりができますよ。

(高橋)

編集後記

アート・ライフ・ワークショップ 展

一風の工房とその仲間たちの表現

2011/12/4(sun.) - 12/25(sun.)

浅間縄文ミュージアム

出展アトリエ及び作家 施設

風の工房

川口太陽の家・工房集、社会福祉法人ながの障害者生活支援協会

やまなみ工房(滋賀県)

工房集(埼玉県)

森と木(長野県)

- 日時 2011.12.4(日)～12.25(日)展示会期
- 場所 浅間縄文ミュージアム
〒389-0207長野県北佐久郡御代田町
大字馬瀬口1901-1
電話 0267-32-8922 FAX:0267-32-8923
<http://w2.avis.ne.jp/~jomon/>
- 主催 浅間縄文ミュージアム、社会福祉法人
かりがね福祉会 風の工房

■協力／社会福祉法人やまなみ会 やまなみ工房、社会福祉法人みぬま福祉会 川口太陽の家・工房集、社会福祉法人ながの障害者生活支援協会 森と木、社会福祉法人かりがね福祉会 OIDEYOハウス

■出展施設／風の工房(OIDEYOハウス)・長野 工房集・
埼玉 やまなみ工房・滋賀 森と木・長野

※関連イベントについては、7ページに掲載

OIDEYO
ハウスの
新商品



竹炭こんにゃくスponジ
びか炭
PIKATAN 500円(税込)
天然植物繊維100%、防腐剤、防カビ剤等一切添加
していませんので安心してお使いいただけます。

竹炭●と■のやさしさ。



竹炭化粧石鹼
真田の香
1,000円(税込)
無添加石鹼素地に竹炭パウダーを練り込んだ
お肌にやさしいリゾンゴの香りの化粧石鹼。

●お問い合わせ：OIDEYO ハウス 販売営業部 〒386-2203 長野県上田市真田町傍陽 8551-2 TEL 0268-73-0005

社会福祉法人かりがね福祉会本部

〒386-2201 長野県上田市真田町長6430-1 ライフステージかりがね内 TEL.0268-72-3431 FAX.0268-72-4406

有線 2261 URL <http://www.karigane.or.jp/>

会員・読者の皆様からのご意見・ご感想お待ちしています。「機関誌編集委員会」までお寄せ下さい。

